Weekly

2017年11月第3週号(2017年11月13日発行)

Nikko AM Fund Academy Market Series で参考資料

Market fund academy ■ 主要指標の動き ■

ウィーケリー・マーケット

2017年11月10日時点(1週間前=11月3日、3ヵ月前=8月10日、6ヵ月前=5月10日、1年前=2016年11月10日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

の17時時点のものであり、弊社投資信託の

基準価額の算定に用いられるものと大きく

異なることがあります。

abla	指標 先週末		騰落率(%)					\square	指標	先週末		騰落率(%)				\Box	為替(米ドル・インデックス	先週末	騰落率(%)				
					6ヵ月		16年末比	ı			週間	3ヵ月	6ヵ月		16年末比	\triangle	を除き、対円)	尤迴不	週間	3ヵ月	6ヵ月	1年 1	16年末比
世	先進国(除く日本)株価 注1	9,638.49			-	30.4			ブラジル ボベスパ	72,165.64				-		ᅰ	米ドル・インデックス	94.39	▲ 0.6	1.1	▲ 5.3	▲ 4.4	▲ 7.6
乔	新興国株価 注2	2,448.97	_			_		314	メキシコ IPC	48,028.30	▲ 1.0		-	-	5.2	北米	米ドル	113.53	▲ 0.5	4.0	▲ 0.7	6.3	▲ 3.0
	日経平均株価	22,681.42	2 0.6	15.0	14.0	30.8	18.7	不	アルゼンチン メルバル	27,080.55	_		25.9		60.1		カナダ・ドル	89.52	0.2	4.5	7.0	12.9	2.7
	TOPIX (東証株価指数)	1,800.44	0.4	11.3	13.6	30.8	18.6		ロシア RTS(米ドル建て)	1,156.74		12.4	4.1		0.4		ユーロ	132.36	▲ 0.0	3.0	6.6	13.7	7.6
目	JPX日経インデックス400	15,993.18	0.6	11.3	13.1	29.5	17.5	東	ロシア MICEX	2,169.26			-	-	▲ 2.8		英ポンド	149.78	0.4	5.7	1.3	11.7	3.9
本	JPX日経中小型株指数	15,198.58	0.6	11.9	17.1	42.7	26.0	欧	ポーランド ワルシャワWIG	63,415.60	▲ 1.2	1.5	2.5		22.5		スイス・フラン	113.95	▲ 0.0	0.4	0.6	5.3	▲ 0.7
	日経ジャスダック平均	3,701.48	3 ▲ 0.2	11.9	20.0	43.8	35.1		トルコ イスタンブール100	108,949.40	▲ 2.1	1.1	13.3		39.4	欧山山	スウェーデン・クローナ	13.60	0.5	1.3	6.1	15.1	5.5
	東証マザーズ	1,143.67	7 1.0	6.1	6.4	31.0	21.3	その	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株			-		-	18.0	211	アイスランド・クローネ	1.096	2.2	6.1	1.6	15.0	6.1
NZ	NYダウ 工業株30種	23,422.21	1 ▲ 0.5	7.2	11.8	24.5	18.5	他	エジプト EGX30	14,350.14	0.2	6.6	10.4	34.3	16.2		ノルウェー・クローネ	13.96	0.1	1.7	5.4	9.4	3.1
末国	S&P 500種	2,582.30	▲ 0.2	5.9	7.6	19.1	15.3	, tet	日本国債 注3	359.73	0.2	0.3	0.4	▲ 1.3	0.1		デンマーク・クローネ	17.80	0.1	3.0	6.6	13.8	7.5
	ナスダック総合	6,750.94	4 ▲ 0.2	8.6	10.1	29.6	25.4	賃券	先進国(除く日本)国債 注4	459.64	▲ 0.9	3.0	4.0	11.4	3.5		中国人民元	17.10	▲ 0.7	4.2	3.3	8.9	1.6
	欧州 ストックス・ヨーロッハ [°] 600	388.69	▲ 1.9	3.4	▲ 2.0	14.7	7.5	37	新興国債券 注5	822.54	▲ 1.3	3.7	0.2	12.6	3.4		香港ドル	14.58	▲ 0.5	4.4	▲ 0.7	5.9	▲ 3.3
欧	英国 FTSE100	7,432.99	1.7	0.6	0.6	8.9	4.1		日本国債10年物	0.043	-0.012	-0.020	0.001	0.080	-0.003		台湾ドル	3.76	▲ 0.4	4.6	▲ 0.3	12.0	4.2
州	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	390.90	▲ 2.3	4.6	▲ 0.1	20.0	11.6		日本国債20年物	0.579	-0.010	0.011	-0.020	0.175	-0.002	ァ	韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.13	▲ 0.9	6.1	0.3	10.5	4.5
	ドイツ DAX	13,127.47	7 ▲ 2.6	9.3	2.9	23.5	14.3	利	日本国債30年物	0.811	-0.038	-0.042	-0.016	0.280	0.088	ジ	シンガポール・ドル	83.37	▲ 0.3	4.1	2.9	10.2	3.1
	中国 上海総合	3,432.67	7 1.8	5.2	12.4	8.2	10.6	비비	米国債10年物	2.399	0.066	0.201	-0.016	0.248	-0.046	7	マレーシア・リンギ	27.09	0.6	6.4	3.0	10.6	3.9
	中国 上海A株	3,594.97	7 1.8	5.2	12.5	8.3	10.6	*	ドイツ国債10年物	0.410	0.046	-0.005	-0.012	0.136	0.202	オ	タイ・バーツ	3.43	▲ 0.3	4.3	4.3	13.3	4.9
	香港 ハンセン	29,120.92	2 1.8	6.1	16.4	27.5	32.4		イタリア国債10年物	1.846	0.054	-0.189	-0.404	-0.051	0.031	セ	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.839	▲ 0.7	2.7	▲ 2.0	5.9	▲ 3.2
	香港 ハンセン中国企業株(H株)	11,745.81	1 1.2	8.9	14.8	23.0	25.0		スペイン国債10年物	1.576	0.102	0.118	-0.030	0.186	0.192	アー	フィリピン・ペソ	2.21	▲ 0.5	3.4	▲ 3.2	1.4	▲ 6.1
ァ	香港 ハンセン中国レット・チップ	4,437.03	0.4	3.9	13.5	17.6	23.7		東証REIT(配当込み)	3,055.50	▲ 1.6	▲ 3.8	▲ 7.7	▲ 4.7	▲ 10.7	ア	ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.500	▲ 0.5	4.0	▲ 0.7	4.4	▲ 2.8
ジョ	台湾 加権	10,732.67	7 ▲ 0.6	3.9	7.7	17.3	16.0		S&PグローバルREIT指数	468.74	1.0	6.0	3.9	19.9	3.6		インド・ルピー	1.74	▲ 1.6	2.2	▲ 1.5	9.2	1.2
	韓国 KOSPI	2,542.95	▲ 0.6	7.8	12.0	27.0	25.5		(ヘッジなし・円ベース)			***					オーストラリア・ドル	86.98	▲ 0.3	1.1	3.3	7.0	3.3
オ	シンガポール ST	3,420.10	1.1	2.9	5.2	20.7	18.7	本	新興国REIT指数 注6 北海ブレント先物	247.09 63.52					2.0 11.8		ニュージーランド・ドル	78.74	▲ 0.1	▲ 0.9	▲ 0.8	2.2	▲ 3.1
セ	マレーシア FBM KLCI	1,742.28	0.1	▲ 2.0	▲ 1.4	5.4	6.1	問品	WTI先物	56.74					5.6		ブラジル・レアル	34.63	0.3	0.7	▲ 4.0	9.8	▲ 3.7
7	タイ SET	1,689.28	3 ▲ 0.7	7.5	8.3	11.6	9.5	な	ニューヨーク金先物	1.274.20	0.4	10.0		-	10.6		メキシコ・ペソ	5.94	0.1	▲ 2.2	-	14.5	5.3
ァ	インドネシア ジャカルタ総合	6,021.83	3 ▲ 0.3	3.4	6.5	10.5	13.7	الخ	CRB指数	191.65			6.8		▲ 0.4	中	アルゼンチン・ペソ	6.49	0.4		▲ 11.9	▲ 8.6	▲ 11.9
	フィリピン 総合	8,433.48	0.7	5.9	8.2	17.4	23.3		鉄鉱石(鉄分62%、青島受渡)	62.60		▲ 18.4			▲ 20.6	南	コロンピア・ペリ(100ペソ当たり)	3.77	0.5	3.5	▲ 2.9	7.3	▲ 3.2
	ベトナム VN	868.21	1 2.9	12.3	19.9	28.0	30.6		S&P MLP指数	4,453.17	0.1				▲ 8.2	木	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	17.98	▲ 0.3	6.8	5.9	11.1	3.0
	インド SENSEX	33,314.56	3 ▲ 1.1	5.7	10.1	21.1	25.1		S&P BDC指数	214.74	1.0	-	-	-	0.6		ペルー・ヌエボ・ソル	35.01	▲ 0.4	4.2	0.9	11.1	0.4
	豪州 S&P/ASX200	6,029.37	7 1.2	4.7	2.6	13.1	6.4								انب		ロシア・ルーブル	1.92	▲ 0.6	5.7	▲ 3.5	17.7	1.2
注		生数 M ^c	SCI-KOI	- ΛΙΒΑΙΛ	ヘンデックス (<u> </u>	-^~-Z)		↑↑利凹ッ	J]変化のデ	一タは、	騰洛平	(%) (14	びなく、加			ポーランド・ズロチ	31.33	0.4	4.3	6.2	17.7	12.1
+ 41 「曜共本については、日明2に「nよ**ハ」が田佐佐」で使用							▲ 0.3	1.1	6.3	12.4	6.8												
注2 新聞国姓価指数 MSCITZ-ジンヴィマートッシレインイ゙ンタートッレトインドックス(坐ドル・ペース) ※ 右表の為替レートは、原則としてニューヨーク 💢								▲ 1.1	1.4	4.6	10.4	5.1											

注3 日本国債指数

注5 新興国債券指数

注6 新興国REIT指数

: MSCIエマーシ`ンク`・マーケット・インテ`ックス(米ト`ル・ヘ`ース) ただし、騰落率については、日興アセットマネシ、メントが円換算して算出

: シティ日本国債インデックス(円ベース)

注4 先進国(除く日本)国債指数: シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

: JPモルカン・エマーシング・マーケッツ・ホント・インデックス・プラス(ヘッシ、なし・米トル・ヘース)

ただし、騰落率については、日興アセットマネジメントが円換算して算出

: S&Pエマーシ`ンク`・リート・トータルリターン(米ト`ル・ヘ`ース) ただし、騰落率については、日興アセットマネジメントが円換算して算出

の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘 資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産 (外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託

facebook twitter 7.

28.51

29.37

7.90

ルーマニア・レイ

トルコ・リラ

南アフリカ・ランド

エジプト・ポンド

各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

経済、投資の最新情報をお届けしています。

1.4

4.7

▲ 2.6 **▲** 6.9

0.1

▲ 1.5

▲ 0.5

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

4.6

▲ 4.7 **▲** 7.8 **▲** 10.6

10.4

4.4 **▲** 7.3

1/2

▲ 11.5

▲ 0.4

Nikko AM Fund Academy Market Series

ト院共和党の税制改革案では法人税減税を先送りと報じられる

nikko am fund academy

■ 先週の主な出来事■

Weekly Mårket

(株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国∙地域	指標など(コメント)	
			サウジアラビアに注目が集まる	
11月6日	0	世界	サウンアラビア政府が4日、王族や閣僚を含む約50人を汚職などの疑いで逮捕したと報じられた。同国の国内情勢が悪化し、原油供給の停滞につながるとの憶測や、権力強化を目指す同国政権が原油の協調減産に一段と積極的な姿勢を見せるとの観測が交錯した。また、イランの支援を受けている、イエソの反体制派が4日にサウジの首都リヤトに向けて発射したミサイルをサウジ軍が迎撃したのに続き、サウジ政府は6日、ミサイル発射はイランによる軍事侵攻であり、戦争行為の恐れがあると警告した。	9日 (木)
(月)			これらを受け、欧米の原油先物が急騰し、2015年6月以来の水準となったほか、金先物も上昇した。エネルギーや資源関連株が買われ、欧米株式相場が上昇し、英FTSE100指数が最高値を更新、米国ではM&A(合併・買収)が材料視されたこともあり、主要3指数が揃って最高値を更新した。一方、欧米の国債利回りは低下し、ドルが売られ、円相場は1ドル=113円台に上昇した。	10日(金)
7日	0	日本	日本株式への買いが拡がる 主力株に加え、原油高を受けて資源関連セクターが買われたほか、証券株など、出 遅れ感のあるセクターにも買いが拡がり、株式相場が大幅高となり、日経平均株価 は2万2,900円台と、1992年1月以来の高値となった。なお、8日には、日経平均株 価は小反落となったが、TOPIXは続伸し、1991年11月以来の高値をつけた。	11月 14日 (火)
(火)	Δ	世界	OPEC(石油輸出国機構)、北米の原油生産見通しを大幅に上方修正 OPECが世界石油見通しを発表し、2021年の北米のシェール・オイル生産量を1年前の 見通しから5割以上引き上げ、日量750万パレルとした。また、米EIA(エネルギー情報局)が2018年の同国の原油生産量見通しを上方修正したことなどもあり、原油先物が小反落した。欧米で国債利回りの低下が続き、米国では金融株が売られた一方、公益や不動産などの高配当セクターが買われ、株式相場はマチマチとなった。	15日
	Δ	中国	輸出、輸入(ドル・ベース)の伸びがともにやや鈍化 10月の輸出は前年同月比+6.9%、輸入も+17.2%と、揃って伸びが鈍化した。	(水)
8日 (水)		14.5	上院共和党は法人税減税の先送りを検討と報じられる 法人税減税の実施時期を2019年に1年先送りすることを上院共和党が検討していると7日に一部で報じられたのに続き、ライアン下院議長が先送りの可能性があるこ	
	Δ	米国	とを示唆した。また、7日投開票の2つの州知事選挙で野党・民主党の候補が相次いで勝利したこともあり、政策の先行き不透明感などから金融株が売られた。ただし、テクノロジー株が買われたことなどから、主要3指数が揃って最高値を更新した。	16日
9日(木)	Δ	日本	日経平均株価が一時、2万3,000円を上回る 日経平均株価が一時、1992年1月以来の2万3,000円台乗せとなり、1989年の史 上最高値から2009年のバブル崩壊後最安値までの下げ幅の半値戻し水準(2万 2,985円)を上回った。ただし、その後は下げに転じ、続落して引けた。なお、9月の 機械受注は前月比▲8.1%と、予想を下回り、2015年11月以来の大幅減となった。	17日(金)
(*1*/	0	中国	生産者物価指数、消費者物価指数が揃って予想を上回る 10月の物価上昇率が予想を上回り、景気の勢いが継続していることが示唆された。株式相場が上昇し、上海総合指数は2015年12月以来の高値をつけた。	上記の中財務
■当資	- 資料は、	日興アセ	ットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的	りとして
資料で	ごはあり	ません。ま	た、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものでは	ありませ

				上院共和兄の代制以甲系では法人代拠代を元达りと報じられる
= ; t	9日 (木)	×	米国	上院共和党が同日、発表する税制改革案では、法人税減税が2019年に先送りされると報じられた。税制改革の先行き不透明感や利益確定売りなどから、株式相場が反落したほか、ドルが売られた。欧州では、株式相場がつれ安となったほか、買われ過ぎ感などから国債が売られた。また、サウジアラビアが12月の原油輸出量を削減する計画が明らかになったほか、同国情勢への懸念などから原油先物が上昇した。なお、上院共和党が発表した税制改革案では、法人税減税は先送りされたが、下院案には無かった所得税の最高税率引き下げが盛り込まれた。10日には、欧米で株式相場が続落、国債利回りは上昇した。なお、11月のミシガン大学消費者信頼感指数速報値は前月比▲2.9ポイントの97.8と、予想に反して低下した。
°	10日	0	中国	金融市場を外資に開放する方針を発表
-	(金)			政府が金融機関への外資出資比率に関する規制の緩和・廃止方針を発表した。
	■ 今	週の	主な注目	📗 🔳 (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)
	日付	注目度	国·地域	指標など(コメント)
				10月の主要指標
ŧ	11月 14日 (火)	高	中国	9月は、鉱工業生産と小売売上高の伸びが加速したが、都市部固定資産投資は 鈍化が続いた。予想および実績は以下のとおり。 鉱工業生産:前年同月比+6.2%(実績:+6.6%) 小売売上高:前年同月比+10.5%(実績:+10.3%) 都市部固定資産投資(年初来累計):前年同期比+7.3%(実績:+7.5%)
	15日	高	日本	7-9月期のGDP速報
1		同		4-6月期は前期年率比+2.5%に伸びが加速した。7-9月期の予想は+1.5%。
		中		11月のニューヨーク連銀製造業景気指数
				10月は前月比+5.8ポイントの30.2だった。11月は25.0への低下が見込まれている。
				10月の小売売上高
	(水)	高	\/ (=	9月は、全体が前月比+1.6%と、2015年3月以来の高い伸びとなったが、
_			米国	+0.4%にとどまった。10月はそれぞれ、横ばい、+0.3%と予想されている。
				10月の消費者物価指数
١		高		9月は、全体が前月比+0.5%と、伸びが加速、食品・エネルギーを除くコアでは+0.1%に釒化した。10月の予想はそれぞれ、+0.1%、+0.2%となっている。
				11月のフィラデルフィア連銀景気指数
<u>ر</u>	16日	中		10月は前月比+4.1ポイントの27.9だった。11月は24.1への低下が見込まれている。
-		\vdash	米国	TO 月 14 門 月 止〒4.1小 1/10/27.3/13/13/13

▲3.7%の122.5万戸だった。10月の予想はそれぞれ、119.0万戸、125.0万戸、 上記のほか、欧州ではECB(欧州中央銀行)主催の討論会が14日に開かれ、同行総裁のほか、米·英·日 の中央銀行総裁が参加する。また、13~16日に欧州議会本会議が開かれるほか、17日にEU(欧州連合) 財務相理事会が開催される。米国では地区連銀総裁による講演が相次ぐ。

米国

米国

中

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

10月の鉱工業生産

10月の住宅着工件数

9月は、住宅着工件数が前月比▲4.7%の年率換算112.7万戸、建設許可件数は

9月は前月比+0.3%と、3ヵ月ぶりの上昇だった。10月の予想は+0.5%。

として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘

の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

facebook twittery c.